僕の知らない秘密の夏休み

成人向け
R-18
Adult Only

僕の知らない
秘密の夏休み

成人向け
R-18
Adult Only

森の人　comic by 木山ヒト

1
30

シュワワワ
シュワ
シュワ
シュワワワワ…
カラオケ行こうぜ
誰だって秘密はある…
おい！中山 藤川さん誘ってこいよ
わかってるって
藤川さん…カラオケ行かない？夏休みだし…
僕は藤川さんに恋をしている…友達にはばれてるけど一応…僕の秘密
いいよ行く行く
お前ら夏休みだからって遊びすぎるなよ
は～い
りょうか～い
この夏休み藤川さんともっと距離を詰めたい
私も行きた～い
先生またね～
ちゃんと宿題しろよ
先生さよなら－
シャカ
シャカ
カラオ

ジャカ
何歌おっかなー
藤川さんを
この夏休み遊びに
さそいたい…
シャカ
ズンチャ♪
コレにし〜ちゃお
よしっ！
言おう…
ズンズン
ジャカ
あっ！
ジャ〜ン

はい
中山くん
一緒に歌おっ
結局…藤川さんは
この夏休み用事が
あって遊べないらしい
残念だったけど
まあ…今の僕が
藤川さんとだなんて
おこがましい…
シャワ
シャワ
シャワ
シャワワワワァ
シャワ
シャワワワァ
シャワ
でも…何の
用事なのかな？
シャワ
シャワ
シャワ
僕の知らない…
ピンポ〜ン

藤川さんの秘密の夏休み…
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
来たよ先生…
おっ藤川…来たか
ガチャ
早く入れ…
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ

じわ〜〜
この部屋 あつい… クーラー ついてるの？
ついてるぞ まあ古いからな 時期なれるだろ
それより 宿題はちゃんと 持ってきたか？
バシ…
何しに来たか わかってるくせに…
そうだな…
ねえ 先生…
シャう
HO SON
ジャう
シャう
ジャう
ジャう
僕は彼女に 一目惚れした・・・

入学当時から彼女に釘づけだった
見た目だけでなくクールな一面もありながら
笑顔が素敵でとても優しい人
カラオケの時少し手が触れてしまった時ドキドキしたなー
ドキッ
ドキッ
いつか彼女と付き合えたら…なんて考えてしまう
いらっしゃいませ～
ドサッ
先生…

はぁ…
早く…
エッチ…しよ
ドクン…
はぁ…
ドクン…
ドクン…

ドキ
ドキ
今頃 藤川さんは 何してるのかな？
藤川！
藤川！
あっ
先生 焦りすぎ だよ！
べろ
べろ
べろ
ちゅぱぁ ちゅぱっ
ぢゅぱぁ
ぢゅぱぁ
つい彼女のことを 考えてしまう
夏休み満喫 できてるといいなー
レジの助っ人 お願〜い！
はい！ 行きま〜す！
夏休みが終わったら たくさん話そう…

シャワ〜
シャワ
シャワ
シャワ
ちょっと外の方が涼しく感じるー
ゾクッ…
さっき水飲みすぎちゃった…
ちょっとトイレ行きたい…
スッ…
え⁉ 先生何してるの？
ぱッ♥
どびゅっ どびゅっ
トロ〜…
びゅるっ♥
ビクッ ビクッ♥
え⁉ 先生⁉ 何してるの？
ねえ？ 聞いてるの？
先生？先生⁉ トイレ行きたいんだけど！
ふーッ ふーッ
あっ♥ 〜っ♥

ダメだって先生ーッ♥♥
ビクッ
ビクッ
あんまり声出すなよ 周りに気づかれちまうぞ
はふっ
はふっ
ひっ
じゅるるるる
ビクッ
ビクッ
あっ♥
あ〜〜ッ♥ダメ〜ッ♥
キモチいいっ♥♥
ひリュッ
ムニュッ
ずるいって♥ 舌入いってるって〜♥
じゅる
じゅる
あッ♥
んッ♥
しょろ しょろ しょろ しょろ しょろ しょろ
でちゃ〜っ…
ビュッ
あっ♥
ビタ
ビタ
ビタ ビタ

ベリッ
いじわる…
も〜っ
やっぱり嫉妬してる
じゃん…
ズンッ
バッ
先生と
アイツどっちが
好きなんだ？
ボロンッ
先生だよ
当たり前じゃん
彼氏なんだし
ぴくっぴくっ
そうか！
あ〜んっ
きた〜っ♥♥♥
ぱちゅん♥
ぷルッ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
あっ♥
いいっ♥
きゅんっ♥

ドイグッ
あ――♥
先生ーッ♥
あッ♥
やッ…
あッ♥
ちょっと♥
まっ♥…て
ブルンッ
ドチュッ
ドグッ
相変わらず
感じやすい
ま○こ
だなー
先生…ッ
待って
ダメだって♥
ズル
ズル
ズルッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
パコ
ほらほらどこ行くんだ？
逃がさんぞー
若い子はやはり
しまりが違うなー
ん？そうか
藤川は先生とベッドで
ラブラブ
したいんだな？
いいぞー
パコ
パコ
パコ
パコ
本当ダメだって先生♥
わかった♥
わかったから！♥
休憩ッ♥休憩させてー♥
はっ
だめー
あっ♥
はっ♥
あッあッ
パコ
パコ
あんっ♥
ビクッ
ビクッ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ズロッ
ズプ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぎゅ～
ギシッ
ちゅぱっ♡
ちゅぱっ♡
んっ
んっんっ♡
はぁ はぁ♡
ギシッ
ギシッ
ズンッ
んっ♡
びくっびくっ♡
ドプッ
ズプッ
ブプッ
ズプッ
ギシッ
びくっびくっ
はぁ
はぁ
もっと…

ぢゅぼっ
ぢゅぼっ
ぢゅぼっ
ぢゅぼっ
ぢゅぼっ
ぢゅぼっ
じゅぷ
じゅる
ピッ
ピッ
ビクッ
ビクッ
おぉ～～゛♥
い゛ぃ～っ♥♥
あっ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ドキ
ドキ
あ゛ッ♥
ちゅとんっ♥
じ
ぷぷっ
ズポッ
ズポッ
ズプぷっ

ぎゅ～っ♥
んっ～んっ♥
ズプッ
ズプッ
じゅぷ
じゅぷ
ぎゅ～っ
ズプッ
ズプッ
どちゅっ
もっと♥
もっと♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
あっ♥
どちゅっ
ズチュッ
ズチュッ
ズチュッ
ばちゅっ
きもちぃいっ♥♥
ヘコ
ヘコ
ヘコ
ヌコッ♥
ヌコッ♥
あっあっ
バシッ
バシッ
自分で腰ふって
エッチだなー
なかなか
いいぞー
じゃあ次は
先生の番だな…

ズブリッ
ズゴ
どちゅ
ズッ
どちゅ
ズボッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
おら!! おら!! おら!!
ギシッ ギシッ ギシッ
きゅん きゅん きゅん
おん～～～～ッ
ズプッジュ
いく～～ッ!!
ズポッ
ポンッ
ぷしっ
ハァ
ボドッ

HOWSON
ちゅっ♥
少し疲れたな…
[先生] へんへい
[かっこよかったよ] はっほよはっはよ♥
ちゅぱ♥
レロ
レロ
そうかッ…♥
フーッ
フーッ
レロ〜
おっ♥

フーッ♡
フーッ♡
パクッ♡
ちゅるっ♡
ジュルッ
ちゅる♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
んっんっんっ♡
すまん…藤川…いくぞ！
んっ!?
ゴぷっ♡
ぐぐぐ…
んっ〜っっ♡♡♡
ビュービュー
へーッ♡へーッ♡
ぐふっ♡
ぐホッぐッ

プルプル
んっーーー♥
ゴポッ♥
フーーッ
フーーッ
んっんーっ♥
ゴポォッ
ガガッ…
んっんっーー!!
うっっ!
ごくっ
ごくっ
ペシッ
ペシッ
ペシッ
ごめな
藤川…
ガバッ
ゴポ
ゴポ
んっ♥
ゴポッ
フーッ
フーッ

ぐぐぐぐ
ゴプッ
んッ♥
ぐぽっ
ゴクッゴクッ
うっ♥うっ♥
ヌプッ
ゴプッゴプッ
ドロッ♥
ゴプッ
ゴプッ
ぱっ
トロ～ッ
つ♥
普通の
一日が終わっていき・・・

ちゅっ
じゅるっ
そこ…ッ 好きッ！
イッ イッ…♥ クッ…！

何気ない日常が過ぎていく…

ほら 買ってきたよ
おう… じゃあ するか

あんっ いい～っ
んっ あっ
どちゅ♥
どちゅ
どちゅ♥

藤川さんは今
何してるのかな？

カチャ カチャ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ

ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
パンッ
パンッ
パンッ
ダメっ あっっっ！

ん〜〜
ポリポリ
宿題おわったー
スッ
夏休み最後制服でどんなプレイしたい？
お前は他の子と遊ばなくてよかったのか？
ギシッ
何それー
ギシッ
ねえ・・・ならさ
先生が私に青春ちょうだいよ
ギシッ
え…

きゅっ♥
ヌップブッ♥
はっあっ
おごっ
ズプンッ♥
ビクッ
きゅん♥
きゅん♥
きゅっ
何コレ!?
何コレ!?
ビクッ♥ ビクッ♥ ビクッ ビクッ
フーッ フーッ
ギュ〜〜♥
入れただけで
イっちゃった…
ちょっと
待って
すまん無理だ
動くぞッ
ゾクッ♥ ゾクッ♥
ちょッ…まッ
あっ♥…
あ——♥♥
パチュッ♥
パチュッ♥
ヌプッ
ヌプッ
あっ…あ〜最高だ
生…いいぞ〜
ヌルヌルであったたかい
のが直接…おっ!
パチュッ
パチュッ
パチュッ
パンッ

♥ぎゅううう〜〜♥
ドビュアビュアビュビュビュ〜〜!!
ビクッ
ビクッ
ブシュ〜
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ヌプっ〜
がっ
がっ
ヌトッ
ガッ
ガク
ドプッ
ビクッ ビクッ ビクッ
おっ
フーッ
フーッ♥

カポポ
ゴクッ
ゴッ
ぴくっ ぴくんっ
ハーッ
ビクビクッ
ヌプッ
ドゥゥゥゥゥ…
ゴクッ ゴクッ
べロベロ
しちゅ
しちゅ
あっ あっ♥
ゴクッ
ピクッ
きゅ〜〜っ♥
ぷるっ♥
どちゅ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
ビクビクッ
ぢゅぽっ♥
ぢゅぽっ♥

どくっ どくっ
びゅるるるるるる♥
ビクンッ♥ ビクンッ♥
ビクッ♥
ビクンッ♥
～～♥♥♥♥♥♥♥
びゅるるーー♥
ビクンッ
ビクンッ
びゅーーッ
びゅーーッ
暑かった夏休みが
あっという間に
終わっていく…

シャワシャワ
シャワシャワ
藤川さんに会えてうれしかった
夏休み何した？
戻りて～
先生は何したの？
私は—
楽しかったな～
でも…僕には彼女が遠く感じた
藤川さんは夏休み何したの？
結局夏休み何してたのか知ることはなかった
ん～…
ひみつ
彼女と先生がこの学校を去るまでは…
おわり…

あとがき

お手に取っていただきありがとうございます。
初めての方は初めまして木山ヒトです。
よく【きやま】と呼ばれるのですが【もくやま】
と呼んでいただけると幸いです。

今回で3作目の作品になり、
夏コミ初参加です！(*'▽')

少しでも皆様の手に触れていただけるように
張り切って描き上げました。
自分なりに漫画に慣れてきたせいか、作画に力が入り
時間がかかってしまったので、力が入った分
楽しんでいただきたら、とても嬉しいです！

最後に今作は自分が知らない所で好きな人が
意外な組み合わせで、ひと夏を過ごしていたら
みたいなテーマで描いてみました。
もしかしたらあなたが学生の時、好きなクラスメイトの子が
あなたの知らない所で知人の誰かと
そんな夏を過ごしていたかもしれないですね…

この作品があなたのお気に入りの
作品の一つに入れていただければ幸いです。
では、またどこかでお会いいたしましょう！

サークル - 森の人

初版発行日 - 2024. 8.12

木山ヒト
MOKUYAMA HITO

✉ Mokuyamahito1132@gmail.com
X @Mokuyamahito23
P ID=0023001

印刷：PICOプリンティングイン株式会社さま　デザイン：伊東さま、酒井さま

※本書の内容を無断で転載・転用・複製・複写・データ配信する事を禁じます。